

中間支援活動助成事業 実績報告

団体名	特定非営利活動法人 ひとまちあーと	代表者名	代表理事 畑本 康介
事業名	<基本事業> 西播磨ビズトープ事業 <企画立案事業> たつのイベント運営プラットフォーム創出事業		

<事業実施実績>

年 月 日	活 動 内 容
随時	【基本】個別相談会の実施
2021年10月10・11日	【企画】豊岡・鹿野視察調査 訪問先：鳥の劇場、いんしゅう鹿野まちづくり協議会、出石永楽館、 城崎国際アートセンター、豊岡演劇祭実行委員長 公立芸術文化観光専門職大学
11月3～29日	イベント実施会期（たつのアートシーン 2021） 場 所：龍野城下町
11月11日	【企画】先進事例講演会（ムカシミライ学校まちづくり勉強会） ※基本事業と同時開催 第1回「岐阜の地域商社事例勉強会」 場 所：みの劇場（たつの市龍野町上川原 82） 登壇者：NPO 法人 ORGAN 蒲 勇介 氏 【企画】アートシーン実行委員会概要パンフレット 作成打ち合わせ
2022年2月1日	【企画】アートシーン実行委員会概要パンフレット 作成打ち合わせ
24日	【企画】先進事例講演会（ムカシミライ学校まちづくり勉強会） ※基本事業と同時開催 第2回「小さな世界都市を目指したまちづくり」 場 所：みの劇場（たつの市龍野町上川原 82） 登壇者：前豊岡市長 中貝 宗治 氏

<効果と成果>

当法人は中間支援事業としてソーシャル／コミュニティビジネスを中心に、随時個別相談を実施してきました。コロナ禍ということもあり、法人設立に関する相談は減少しましたが、運営相談は増加傾向にあります。また、空き家活用に繋がる各地のまちづくり会社ネットワーク構築にも取り組んでいます。今回の企画立案事業では、町の魅力を高めるイベントを実施する任意団体がボランティア運営体制によって活動の継続が難しいという課題に取り組みました。解決策として、「たつのアートシーン」というイベント運営プラットフォームの立ち上げを行いました。補助金では賅えない事務局人件費を企業協賛金で維持し、広報・事務経理事業を集約することで任意団体の負担を軽減し、各任意団体はイベント企画・運営に専念することができました。効果は絶大で、全団体から継続参加の意向を聞いています。また、ここまで培った西播磨まちづくりネットワークの各団体からも、広域プラットフォーム構築の声が早々にあがりました。市町で分断されている各取り組みに横串を刺し、より広域で効率的な地域連携による取り組みを促していきます。

<収支決算書>

[基本事業]

(収入)

項 目	金額 (円)
中間支援活動助成金	500,000
自己資金	62,680
合 計	562,680

(支出)

区分	項 目	金額 (円)	左のうち 助成対象金額 (円)
直 接 経 費	人件費	120,000	120,000
	旅費交通費	22,680	20,000
	講師謝金	60,000	0
	委託費	360,000	360,000
	小 計	562,680	500,000
間接経費 (一般管理費)		0	0
合 計		562,680	500,000

[企画立案事業]

(収入)

項 目	金額 (円)
中間支援活動助成金	400,000
自己資金	4,240
合 計	404,240

(支出)

区分	項 目	金額 (円)	左のうち 助成対象金額 (円)
直 接 経 費	人件費	160,000	160,000
	旅費交通費	60,360	58,500
	印刷費	183,880	181,500
	小 計	404,240	400,000
間接経費 (一般管理費)		0	0
合 計		404,240	400,000